

# 第9回九州矯正歯科学会学術大会

## 演題申込要領

1. 演題申込方法: 演題申込は、下記大会事務局に郵送してください。
2. 〆切日: 2013年(平成25年)10月31日(木)
3. 演題申込先: 「第9回九州矯正歯科学会学術大会事務局 上運天 修 宛」

大会  
事務局

〒904-0203 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290番地4-2F 上運天歯科矯正歯科内  
お問い合わせはFAXでお願いします。  
FAX. 098-956-4618

#### 4. 発表資格

以下の条件を満たしていることが必要です。

- ・九州矯正歯科学会正会員であり平成25年度分までの年会費を払っていること。ただし、研究の根幹に関わる専門的知識あるいは技術の提供を行った非会員の共同発表者を2名以内に限り認めます。労力提供などの協力者はこれに該当しませんので、謝辞にて取り扱ってください。

※非会員の共同発表者を含む場合は、演題応募時に、演題名と非会員の共同発表者の氏名、所属、職名、当該研究における役割（指導的役割であることを記した書類を添付して下さい。書式は特に指定しません。

- ・その他の非会員が筆頭で発表することができるのは以下の方です。

- ① 九州各支部の大学に在学する外国留学生
- ② 九州各支部の大学に在学する歯学部学生
- ③ 支部会員が開業する医院のコデンタルスタッフ
- ④ 賛助会員

以上の方は所属する大学、医療機関、あるいは企業の責任指導者による所属書類も添付してください。

#### 5. 申込書類

- 1) 演題申込用紙: (A)演題申込書、(B)演題受付書、(C)演題採択通知書に必要な事項を記入の上、所定の場所に50円切手を貼ってください。

- 2) 事前抄録: 抄録見本にしたがって印刷してください。

- 3) 事前抄録のデータを保存したCD-R (CD-RWは不可) データはテキスト形式で保存し、ラベルには発表者の氏名を記入してください。

※非会員の共同発表者を含む場合は、演題名と非会員の共同発表者の氏名、所属、職名、当該研究における役割を記した書類も添付してください。

#### 6. 抄録作成要領

- 1) 氏名は演者を筆頭発表者にしてください。
- 2) 所属は、大学名もしくは医院名、あるいは企業名を記入してください。
- 3) 本文は、800字以内とし、10ポイント明朝体で印刷してください。
- 4) 図表や写真を入れることはできません。
- 5) 取り扱えない外字など特殊文字を使わないでください。
- 6) 抄録集印刷時に、レイアウトの調整を行いますので、提出されたレイアウトと異なる場合があります。
- 7) 提出された抄録やCD-Rは返却致しません。大会終了後、事務局で責任をもって廃棄致します。

#### 7. 申込演題の採否について

申込演題の採否は、学術理事のもと大会事務局で決定し、演題採択通知書を郵送致します。なお、演題数の都合上、発表形式を変更させて頂くこともありますのでご了承ください。

#### 8. 発表方法

- 1) 口演発表 (発表8分、質疑応答2分)
  1. 演者の持ち込んだパソコンを使い発表していただきます。
  2. スクリーンは1面です。
  3. 持ち込んだパソコンのトラブルに備え、発表内容をMicrosoft PowerPoint形式で書き込んだCD-Rを準備し、スライド試写時に係に提出してください。
- 2) 学術展示: ヨコ120cm×タテ180cm程度のパネルと必要に応じて机、電源を用意する予定です。詳細は後日発送する抄録集でお知らせ致します。
- 3) 症例展示: 発表方法は学術展示に準じます。なお、症例展示は認定医更新には使えませんのでご注意ください。
- 4) 症例報告: 症例報告は認定医更新のための報告に限ります。幅90cm、奥行60cm、高さ70cm程度の机を用意します。電源は用意致しません。
- 5) 症例呈示: 発表方法は症例報告に準じ、パネル、電源はありません。なお症例展示は認定医更新には使えませんのでご注意ください。

#### 9. 演後抄録について

演後抄録は事前抄録と同じ形式で印刷してください。口演発表ではスライド試写時に、それ以外の学術展示や症例展示、症例報告、症例呈示では受付時に係に提出してください。また、演題抄録のデータ (テキスト形式) を保存したCD-Rを添えてください。ラベル等に演題番号と発表者の氏名を記入してください。提出された抄録やCD-R等は返却致しません。大会終了後、事務局で責任をもって廃棄致します。

(抄録見本)

<p>(演題名) 沖縄の海について</p>
<p>(所属) ニライ大学歯学部矯正学分野<sup>1</sup> カナイ矯正歯科クリニック<sup>2</sup></p>
<p>(氏名) 沖縄 海太郎<sup>1</sup> 琉球 空子<sup>2</sup></p>
<p>(抄録) 学術口演、学術展示:【目的】、【資料】、【方法】、【結果】、【考察】、【結論】 ただし、【資料および方法】、【結果および考察】、【まとめ】でも結構です。 症例展示:【目的】、【症例】、【考察およびまとめ】 症例報告、症例呈示:【症例】、【初診】、【主訴】、【所見】、【診断】、【治療方針】、【治療経過】、【考察】</p>

1. A4用紙1ページに10ポイント明朝体で印刷して下さい。
2. 外字などの特殊文字は使用しないで下さい。テキストファイルで扱える範囲の文字を使って下さい。
3. 抄録本文は800文字以内に収めて下さい。
4. 抄録集印刷時に、レイアウトの調整を行いますので、提出されたレイアウトと異なる場合があります。